

# 2017年2月12日主日礼拝

礼拝開始: 午前 10 時 50 分

【歌声チャペル】

司 会 : 菅原 岳牧師  
 祈 禱 :  
 奏 楽 : 大野エステル姉 加藤貴成兄  
 賛 美 : 新聖歌209番「慈しみ深き」1・2節  
 ~God is working for my good~あなたの御前にはF

主の祈り  
 聖書箇所 : 詩篇34編1節~10節 (旧約聖書P775)

音 楽 : 皆さんです!!

メッセージ : 「何を見て歌いますか？」 菅原 岳牧師  
 賛美と献金 : 「主われを愛す」1.2.3節  
 頌 栄 : 「シャローム・シャローム」  
 祝 禱  
 報 告

## 【瀬戸ニュース】

◇本日はバレンタイン・オープンミサです。

歌声チャペルとチョコレート・ファウンテンを楽しみましょう!!

◇2月26日(日)午後は年次感謝会です。教会員は出席願います。

欠席される時は牧師・役員まで委任の旨、お伝え下さい。

◇持ち寄り音楽祭PART10を3月29日に計画しています。

参加者を募集いたします。

◇祈禱会 木曜10時半 リニューアル祈禱会 土曜11時15分

祝大 Aコース マタイ26章~マルコ2章

Bコース レビ記14章~レビ記27書

◇次聖日礼拝奉仕者 [平成29年2月19日] 聖餐式

[説教:菅原 岳牧師]

[司会:小木秀夫兄・祈禱:大野薫兄・聖書朗読:平松友子姉]

[リード:米田香・アシスト:大神久美姉・武藤詩奈姉]

[奏楽:米田香姉]

[献金:下岡晶子姉・持田樹理姉] [受付:太田昌子姉]

◇PA:平松章治兄、岡前順勝兄 ◇PPT作成:片岡洋一兄・菅原 岳牧師

◇ホームページ編集:大神真伸兄 ◇ジョイキッズ&分級 (9:30)

主のすばらしさを味わい、これを身につめよ。  
 幸いなことよ。彼に身を避ける者は。  
 (詩篇三四の八・新改訳)



横浜カルバリーチャペル名誉牧師・武井先生の文章をご紹介します。

先日、日本子守歌協会の理事長をつとめておられる西館好子さんから、「心に沁みる日本のうた」という著書を贈っていただきました。好子さんは、井上ひさしさんと結婚された直後に、葛飾区の小岩のアパートで、私たちと隣り合って暮らした懐かしい隣人でした。この本には、私の知らなかったことも多く、感動して読み進みました。特に感銘深かったのは、「夕焼け小焼けの赤とんぼ」の作詩をした三木露風についての記事でした。有名な「赤とんぼ」の歌は、露風が思慕し続けた母への思いが詩の背景にあるのだそうです。

好子さんの文章です。「幼くして母と別れた露風は、負われた背中で竿の先に止まっている赤とんぼを見た記憶を、ずっと持ち続けていたのでしょう。自分を守ってくれる母という絶対的存在との別れという幼児期の体験は、トラウマとなって生涯つきまといます。6歳というもともと多感な年に母は露風を置いて家を出されます。祖父の家に預けられた露風は、新しい環境での生活が始まるのですが、母との別れを忘れることはありませんでした。その情景が母の背におぶわれて見た赤とんぼだったのです。」(後略)

恵泉女学院大学の名誉教授の大塚野百合先生によりますと、露風と生き別れた母かた子は苦しみの中でクリスチャンになり、かた子が再婚した碧川企救男もバックストンという、内村鑑三をして「人類の華」と呼ばしめた宣教師を通して洗礼に導かれた熱心なクリスチャンでした。後に露風も北海道のトラピスト修道院で国語の教師として4年間奉職している中で、洗礼を受けののですが、そのトラピスト修道院で赤とんぼがじっととまっている姿を見て「赤とんぼ」の歌詩を書いたのだそうです。「赤とんぼ」は様々な苦難を通った後にイエス様に出会い、紡ぎだされた詩と言ってよいでしょう。ですから、過去を振り返っても痛みだけでは終わらない優しさが、そこには流れているように感じるので。

私達も天国に行ったら、仲の良い母子が「夕焼け小焼けの赤とんぼ」と声をそろえて歌っている姿を見ることが出来るのかも知れませんね。

担任牧師 菅原 岳

◇ 定期集会

- ・ 日曜礼拝 : 午前10時50分～
- ・ ジョイキッズ : 午前 9時30分～
- ・ 木曜祈祷会 : 午前10時30分～
- ・ リニューアル祈祷会 : 午前 11 時 15 分～

◇ ご連絡

- ・ 〒489-0909 瀬戸市みずの坂5-64
- ・ 電話:0561-48-8899 FAX:0561-48-8890
- ・ 主任牧師 : 大川従道 担任牧師 : 菅原 岳
- ・ ホームページ : <http://setocalvarychapel.in.cocan.jp/>

◇ 今後の予定

- ・ 2月26日(日)年次感謝会(教会員)
- ・ 3月29日(日)持ち寄り音楽祭10(予定)

駐車場の使用についてのお願い

みずの坂クリニック様の駐車場をご厚意で私達の教会は使用させて頂いておりますが、本日は**第一駐車場も利用可能**です。特別な集会の時にのみ、お借りしています。**通常の日曜日は第二・第三駐車場をご利用下さい。**しかし常に**第一・第三駐車場の屋根の下は駐車禁止**です。徹底をお願いします。

365日の信仰宣言

「私の家族は全員救われます」  
「日本にはリバイバルが始まっています」  
「私も用いられます」  
「すべての問題は解決します」  
「することなすこと、みな成功します」  
「私のまわりには奇跡が起こります」  
「すべてのことを感謝します」  
「イエス様が一緒ですから」  
「ハレルヤ主よ 感謝します」



『あなたの将来には希望があると  
主は言われる』

エレミヤ31章17節



バレンタイン・オープンミサ

2017年2月12日

瀬戸カルバリーチャペル